

# 左右兼用グラビティヒンジ PAT. 取扱説明書

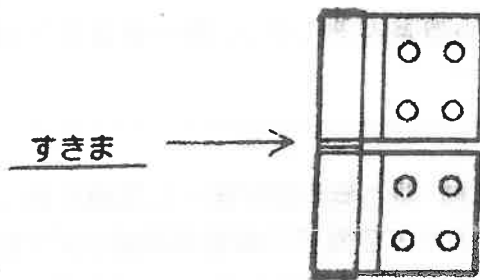
## <内開用>

1)



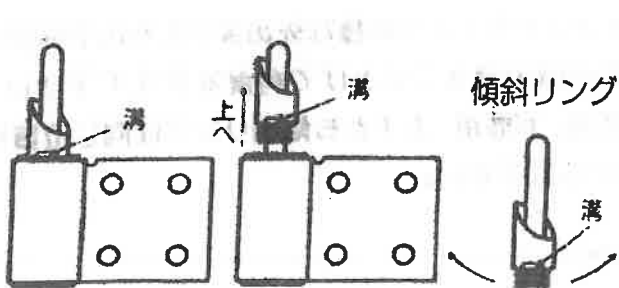
内側に扉を開く場合は  
丁番の心棒(胴)を内側に付けて下さい。

2)



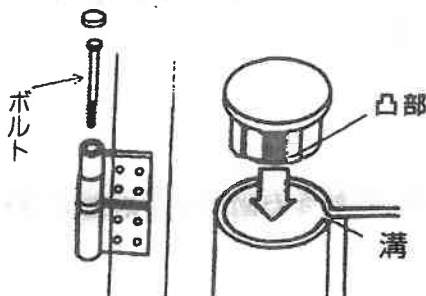
先ず上框用、下框用、両方の蝶番の上半分を扉に取り付けて下さい。扉に取り付けた上半分の蝶番に、柱側の下半分の蝶番を合わせて取り付けると、上下の蝶番の隙間が無くなり、扉が最後まで閉まります。

3)



傾斜リングを差し換える事により内開きのドアの開閉位置を適当な場所で決める事が出来ます。  
マイナスドライバーの様な先の尖ったもので傾斜リングの横の溝をこじ上げて角度を変えて下さい。  
※注意 上框用、下框用、上下とも傾斜リングは同じ位置(角度)にセットして下さい。

4)



ドア吊り込み後、左図のように下框用蝶番上部よりボルトを差し込み固定して下さい。(ドアを持ち上げても上に抜けません。ドアの抜け止め防止です。)  
キャップの挿入は、凸部分と溝に合わない様に入れて下さい。(キャップの抜け落ち防止です。)  
凸部を溝に合わない箇所に入れて下さい。